

はな組

色・形 ～色・形で遊ぼう～

1 週目 〈方向付け〉

発達領域：考えることの発達



〈どんな色が好き？〉

色・形のテーマの最初ということで子ども達に自分の好きな色となぜ好きなのかをお話してもらいました！一人ひとりに前に出てマイクを持ち、少し恥ずかしい子は先生と一緒に前に行きみんな自分の言葉で話してくれましたよ☑「何色が好きですか？」と聞くと一つだけの色を話す子に、数個ある子、「カラフル」や「ぜんぶ！」と言う子等本当に様々でした。自分の話した色とお友達が話してくれた色が似ていたり、同じだということに気が付くと「おなじじゃーん」「いっしょだね」と少し嬉しそうにする子もいました。「どうしてその色が好きなの？」と聞くと「かわいいから」「かっこいいから」「このあいだパパにかってもらったおかしとおなじいろだから」「おねえちゃんといっしょだから」等好きになった理由やきっかけも様々あり、子どもたちの面白い感性を感じることができました。

また、マイクを持ち前に出たお友達のお話にも少しづつではありますが以前より耳を傾けてくれているように感じました！自分の思いや気付き等をお話ししようとするのももちろん大切ですが、先生やお友達のお話を聞くこともとっても大切ですよ。これからも子ども達の言葉をたくさん聞き、子どもたち同士での対話にもつなげていけたらと思います。

〈この色といえぼ？〉

今回のテーマでは赤、青、黄色の三原色に注目してもらいたいと思い、それぞれの色のイメージする物を話してもらいました！最初に「赤といえぼ？」と聞くと「とまと」「りんご」「くれよん」中には「とうがらし」や「プレゼントのふく」と言う子も！また、見えているおもちゃの箱やブロックと言う子もいましたよ。青では、「えのぐ」「ブロック」「ペン」「にじ」「そら」等が出ました！黄色では「〇〇ちゃんのめがね」とお友達のめがねのことを言う子や「えんぴつ」が出ました。他にはこんなものがあるよと三原色の物を見せると、「あおいしんかんせんあるよ！」「ちゅーりっぷ」「きいろとあかのぼぶりかある」「きいろのながぐつ」等関連する物を思い出し、さらにお話してくれました！サークルタイムの終わりには「もっと見つけたらまた教えてね」と話して終わりました。翌日になって再度聞いてみると「あおいしんかんせんかがやきっていうんだよ」「れもん」「ばななあった」「ふうせんも」とまたさらに出してくれました。発見コーナーに色ごとの物を写真で出しておく「きいろのドクターイエローすき」「あかいしょうぼうしゃみたことある」等写真を見ながら子ども達同士で色に関するお話をたくさんしてくれていました。もっと子ども達が興味を持ち自ら楽しみながら色で遊べたり、色について考えられるようになってたくさん考えていきたいと思いました。



〈お部屋の中には？〉

身の周りにある三原色の次には、お部屋の中にある三原色を探してみました！はじめに赤の物を持ってきてと言うと昨日のサークルタイムのことを思い出してか、ブロックや色鉛筆を持ってこようとする子が多くいました。また、発見コーナーに置いてある色分けをしてあそぶおもちゃの中から赤色の物を持って来たり、積み木から赤を持ってくる子もいました。みんなが持ってきてくれたものを真ん中に集めてみると「これ〇〇ちゃんもってきた」と自分の物をみんなに紹介したり、見比べてみて「これぴんくだよ」「これちがう」とゲームの箱をピンクだから違うという意見が出ましたが「でもこの中に赤ない？」と聞くと「あ！あった」と箱の中の赤い文字を見つけることもできました。次に青いものを持ってきてもらいました、みんなで作ってきたものを見比べてみると「あれちがう」「これちがう」「これはみずいろだよ」等青は青でも全く同じ青ではないことに気が付いた子どもたち。でも、「じゃあこれは全部青じゃないの？」と聞くと「え…。」と戸惑う子や「これはみずいろっていう」と薄い青のおもちゃを取り水色という色があることを知っている子！色は違うように見えるけどここにあるものは全部青の仲間だよとみんなを確認することができました。黄色でもいろんな黄色の物があり、「これはちがうけどきいろのなかなんだよね」と確認し合う姿もありました。一つの物だけでみると青だと思っていたものが他の物と見比べてみると違うことや、自分はこれは黄色だと思っていたけど友だちは薄い黄色だと言うことなどいろんな見え方があることに触れられたように感じました。

はな組

色・形 ～色・形で遊ぶ～
2週目〈見本を見せる〉
発達領域：考えることの発達

〈おもちゃ屋さんを開くには？〉

先週に三原色のそれぞれのおもちゃをみんなで見つけたときに、おもちゃが並んでいる所はどこだろうと話になると、「おみせ」「いおんにもある」との声が出たので花組さんでもおもちゃ屋さんを開いてみることに…♪

「お店屋さんには何がある？」と聞くと「おもちゃ」「レジ」「カゴ」や店員さんを思い出し「エプロン」「ぼうし」等が出ました！「お買い物のときには何を持っていく？」と聞くと「おさいふ！」、「お財布だけ持って行くの？」と聞くと「ケータイ」なんて声も😊みんなよく見ていますよね！

サークルタイムでは先生が店員さんとなり、子どもたちにはお客さんになってもらいました。お客さんになると「すいませーん」や「これください」という言葉が自然に出てきていましたよ。サークルタイム後もお店屋さんを楽しんでいた子どもたち！店員さんになると「こんにちは！いらっしゃいませー」とお客さんに声を掛けたり、支払いの場面になると「カードですか？」「げんきんばらいですね」「ピッしてください」「はいおつりです」等お店でよく聞く言葉を使いこなしていました😊役になりきって遊んでいるからこそ出てくる言葉がたくさんありました！

〈何色になるかな？〉

赤・青・黄の三色の色水を用意し、混ぜ合わせたら何色になるのかみんなでやってみました！実際に混ぜる前には予想をしてもらい、その後本当になるのかみんなで実験!!はじめは”赤と青”。混ぜる前のみんなの予想は「あお」「むらさき」「あか」が出ました。目の前で同じ量の2つの色水を入れるとうまく混ざっていないので「あれ？」という反応。クルクルと回し、綺麗に混ざり色が変わると「むらさきだー！」「ほらね！」と予想したものと答え合わせができると楽しそうにしてくれました。そのほかの組み合わせでも予想を当てる子、予想したものと違った色になり驚いてくれる子、また、先生が「びんくになるんじゃない？」等違った色を予想すると「ピンクはあかとしろだよ」と他の色になる組み合わせを知っている子もいました！3つの組み合わせをすべて見た後には一人ひとりに赤、青、黄の中から2つの色を選んでもらい、入れる色は好きに入れてもらいオリジナルの色を作ってもらいました。同じ色を混ぜた子たちの色水をみんなで見比べてみると同じ色を入れたはずなのに「これちょっとちがう」「これとこれにはてる」等それぞれの違いに気付いていました。「なんでみんな違うのかな？」と聞くと「〇〇ちゃんはおおっぱいとあかちょっとにした」と話してくれた子がいたことで、色の入れる量の違いで色が違ったということに気が付くことができました。自分ではわからなくてもお友達の話聞くことで気が付き、その子にとっての新たな発見につながっていることを感じる事ができました！



〈色おににチャレンジ！〉

普段から鬼ごっこが大好きな子どもたち！今回のテーマに関連して色おにをしてみることにしました！前日に色おにの練習として部屋の中で先生が出した画用紙の色と同じ色の物を見つけてタッチをするという色探しゲームをしました。普段あそんでいる部屋だからこそどこに何があるかをよくわかっているのですぐに指定された色を見つけることができていましたよ！私たち大人が見つめることができなかった絵の中の小さな部分の色にタッチしていたり、他の子が見つけないところで見つけないと入念に探し、「こんなところにもあった」と教えてくれる子もいました。次の日には「おにさん、おにさん、何色ですか！」と最初に聞くというルールを加えてやってみました。探すことに苦戦している子を見つけるとお友達同士で「〇〇くん！ここだよ！」「〇〇ちゃんこっちこっち」等助け合う姿も☑

みんなでした後も、子どもたちだけで鬼と逃げる役に分かれて遊ぶ姿もありました。これからもルールのある遊びは一つひとつルールを確認してみんなが楽しめるようにしていきたいなと思いました。



はな組
色・形 ~色・形で遊ぼう~
3週目 (理解を広げる)
発達領域: 考えることの発達



〈丸いものって?〉

今週は形に着目してみようと思い、みんなに「まるい物って何がある?」と聞くと「ドーナツ」「タイヤ」「おさら」「みんなのマーク」「ここも(服の袖)」「かお」「(手で丸をつくり)これもまる!」「はなも(鼻の穴のことを指差し)」「めもだ!」等々。みんなたくさんの丸を知っていました!食べ物や物の丸い物が出てくることは想像していましたが、顔のパーツや自分たちのマークまで気が付くとは思っていなかったので驚きました。みんなでたくさん言葉にして探した後は、お部屋の中から丸い物を探してみることにしました。平面の丸い物やお皿、みんなで作った色水を入れたボトル、プランニングボードで使っている自分たちの磁石等、色々なところから丸い物を見つけてきていましたよ!みんなで見つけてきたものを見比べると、コップやボトルは入り口と底が丸いことに気が付きました。

また、球体の丸も見つけた子がいました。そこで平面の丸と、球体は同じ形かどうか聞いてみると「ちがう」との反応。そこで呼び方をみんなで決めてみました。平面の丸は「まる」。球体の丸はボールみたいだからと「サッカーボール」になりました。サークルタイムの終わりにホールや園庭でも丸を見つけたら教えてねと話すと、園庭に出てすぐにトンネルを見て「あ!トンネルまるだ!」「せんせいここにもあった」とバケツの底を見せてくれたり、地面に丸を描いて「みて!まる」と、見せてくれる子もいました。サークルタイムのことを思い出しながら遊んでくれていることに嬉しく感じました☺

〈四角みつけた!〉

丸の次には四角に注目してみました!「四角い物って何がある?」と聞くと「これ!」とゲームの箱を指さす子、「まど」「おうちのどあ」「クッション」等々が出てきました。今回もさっそくお部屋の中から四角の物を持ってきてもらいました。集めてみると、たくさんの四角がお部屋にあることが分かりました!その中で正四角形のものと同様形のものを見比べ、「これって同じ四角?」と聞くと「ちがう!」との声。なのでまた呼び方を決めてみることにしました!「これ(正四角形)とこれ(長方形)ってどこが違う?」と聞くと「むきかな?」と出たので向きを変えて見てみても変わりません。すると「こっちのほうがちょっとながい」との声が☺比べてみると長いことに気が付きました!

そこで呼び方をどうするか聞くと「ながしかく」と出ました!正四角形は「しかく」長方形は「ながしかく」と呼ぶことに。そして、お部屋の中から「ながしかく」をさらに見つけてきてもらいました!しっかり四角と「ながしかく」を見極めて持ってきていましたよ。そして、棚や鏡、物置の扉等お部屋の中に置いてある大きな物も「ながしかく」だということに気が付き、たくさんの発見をしている子どもたちでした☺



〈丸だと?四角だと?〉

丸と四角をたくさん見つけることができた子どもたち!次はその形の特徴に触れてみたいと思い、積み上げられるのは?転がすことができるのは?をみんなで考えてみました!球体のものと四角の積み木を見せ、「重ねて積み上げることができるのはどっちだと思う?」と聞くと「まる!」「しかく!」とどちらの声も聞こえてきました。「四角はどうして積み上げられるの?」と聞くと「だってぺたんこだから」「しかくいから!」との声を聴いて丸も積み上げることができると言っていた子も納得をしたのか「まるはできない」と言い始めました。「どうして?」と聞くと「だってつるつるだもん」「ぐらぐらするよ」「ころがる」等と次々に四角と丸の違いについての言葉が!

じゃあ、本当にできないのかやってみることに。正方形や長方形等いろんな四角がありましたがすべて積み上げることができました。一方球体はゆっくりしても、両手でしても積み上げることがやっぱり出来ませんでした。

次に、「転がるのはどっち?」と聞くと「まる!」とみんなの答えが一致していました!実際にやってみるとやはり転がるのは丸。「すこし坂道なら四角も転がるかな?」と聞くと「ころがるかも!」とのことだったのでやってみると少し滑って動くだけでやはり止まってしまいました。「なんで止まるのかな?」の質問には「しかくだから」「えーわかんない」と、難しかったかなと思っていたところ「とげとげあるからじゃない?」と一人の子が応えてくれました!とげとげとは四角の角のこと。みんなで四角と丸を見比べ、丸にはとげとげ(角)がないことに気が付き、だからよく転がるができるんだと発見することができました!丸と四角の特徴に注目し、「なんで?」からたくさん考え、ひらめき、発見につながっていました!「考える力」がグングン育っていますよ☒



はな組

色・形 ～色・形で遊ぼう～

4週目〈理解を深める〉

発達領域：考えることの発達



〈仲間はずれはどれだ？〉

色や形でたくさん遊び、サークルタイム以外でも色や形のことをたくさん言葉にしていた子どもたち！そこで色や形に関するイラストや物を見てもらい、その中で仲間はずれのもののはどれか、それはなぜかを話してもらいました！イラストは一つだけ色が違う物や形が違う物等組み合わせでつくりました。それを見るとすぐに「あれちがう！」「それぞれ！」「ひとつちがう」と出たので「何色が違う？」「どの形が違う？」と聞くとすぐに「きいろのばなな」や「みどりのぴーまん」、「まるのかたち」等色や形の名称をしっかりと答えられました！次に物で仲間外れを探してみました、イラスト同様すぐに探し当てることができていました！サークルタイムを終えた後もゲームコーナーや発見コーナーで「さっきのもっとやりたい」との声があったので、おもちゃを使いやってみると「すぐわかるよ」「かんたんすぎ」とみんな得意げに楽しんでやってくれました😊園内や園庭でもすぐに色や形を見つけることができていた子どもたち！今回のサークルタイムでもその力が発揮されていました🌟遊びの中でも、物の特徴を捉えて分類する力も育っているのではないかなと感じました。

〈先生が言っているものはなーんだクイズ〉

形や色に関するヒントを出し、先生が言っているものを想像して当てるゲームをしてみました。？マークの付いた紙を持ってきた先生にみんな興味津々。早速一問目「赤くて、丸くて、みんなで育てたものなーんだ」と言う問題と言いきる前に「とまと！」と大正解！第二問「紫の小さいボールが集まっている果物です。緑の葉っぱも付いています。」という「ブドウ！」これも正解。食べ物には身近なものだからなのかみんなすぐに答えていましたよ😊

次には「ながしかくです。丸くて回るものが4つ付いています」という「くるま！」と声！「ながしかくで、みんなを運びます」と付け足すと「バス！」と出てきました！次には「サッカーボールみたいな丸です。丸が2つ上と下にあります。丸の上に四角が乗っています。冬が大好きです。」という「ゆきだるま」とこれも正解。

どの問題も少し悩むことはありましたが、言葉だけを聞き、自分の中で想像し考えることができてことに驚きました🌟今回のテーマで遊んでいく中で、塗り絵をしながら「ここカラフルにしようよ」や積み木をしながら「これはしかくだからころがらないよね」等子どもたち同士の対話の中で色や形に関する言葉がたくさん出てきているように感じました！今回発見できたこと、気付いたことを今後のテーマや遊びの中でも生かされていってほしいなと思いました。



〈みんなでよいしょー！〉

餅つきを楽しみにしていた子どもたち！餅つきをする前にいつも食べているお米ともち米を見比べてみると「いろがちがう」「かたちもちがう」「こっち（もち米）のほうがちょっとちっちゃい」等よく見て言葉にしてくれましたよ😊よく見た次には、炊いた二つのお米を食べ比べてみると「どっちもおいしい」「あまいね」「（もちごめ）ちょっとかたいけどおいしい」とそれぞれのお米をよく味わいながら食べてくれました！今回の食べ比べで普段食べているお米にも興味を持ってくれたり、普段は何かと混ぜてご飯を食べることも多いのでごはん本来の味にも改めて触れることができて良かったのかなと思いました。食べ比べをした後はこのお米からどうやったらお餅に変わるのか知っているかなと思い聞いてみると「ぺったんするの」「たたくの」との声が！

本番の前にまずは餅つきの練習をしようとおさなうすと杵で一人ずつやってみてからホールへ。ホールにある本物のうすと杵を見て、練習したものより大きくてびっくりしていた子どもたち。まずは先生が少しお餅になるまでついてくれるのを「よいしょー！」の声で応援!!どんどんお米からお餅になる様子を見て「すごーい」「おもちになった」、「さっきのお米と同じ？」と聞くと「ちがーう！」「かわった」と夢中になりながら見ていました！

いざ、ごはんの時間になり、ランチルームがオープンするとすぐに行き「きなこにした」「○○ちゃんなににした？」「しょうゆにした」「おなじだね」「よくかんでたべるんでしょ？」「みんなでつくったおもちおいしいね」「もちもちじゃん」等食べながらたくさんお話していた子どもたちでした😊これからも季節の食べ物からいろんな興味を広げることができたらいいなと思いました。

